

北公民館

我ら未来のアーティスト

(岡田校区青少年育成会新規事業)



▲石のアートコース 教室風景

本年度、岡田校区青少年育成会では新たな試みとして、「我ら未来のアーティスト」と題して「切り絵コース」と「石のアートコース」の2つのコースを、夏休みを利用して開催しました。

対象は、岡田校区の小中学生及びその保護者の方々です。講師は、光風会会員『渡邊博明先生』にお願いしました。

まず、8月2・3日(月・火)に「切り絵コース」を開催しました。このコースの1日目は、先生が準備してくださった切り絵の原稿を実際に

カッターを使い切り取りました。そして、それを台紙に貼り付けました。白く切り抜いた鳥や花を黒い台紙に貼り、黒く切り抜いたものは、白い台紙に貼りつけると不思議なものでそれらしく見えるものです。

また、2日目はトレーシングペーパーに原稿を3種類程度に分けて写し取りそれを切り抜いて順番に色をつけていきました。すると、これまた立派な絵葉書が完成し受講生一同おおいに感激しました。

次に、8月10・11日(火・水)に「石のアートコース」を開催しました。

1日目は、受講生各自が準備(拾ってきた)石ころが何に見えるか、また感じられるかを先生の作品を見ながら学びました。そして、さっそく下絵描きに挑戦しました。普段何気なく見過ごしている石ころですが、よくよく見るとかえるに見えたり、いろいろな動植物に見えるものです。次に、その石ころに色をつ



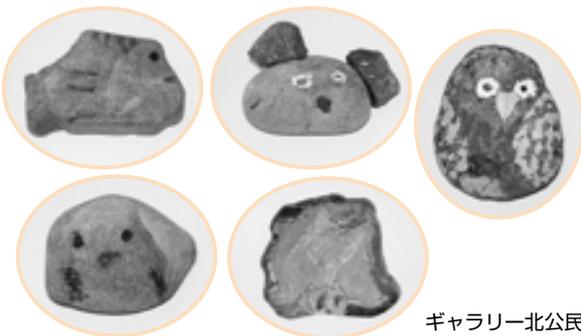
▲お母さんもいっしょけんめい!

けていきました。色をつけるとますますそれらしくなり、子どもたちも真剣に色を塗っていきました。子どもたちの作品の中には、先生をうならせる作品も多数ででき上がりました。2,3個の石ころを接着剤でくっつけて1つの作品として完成させたり、大きめの石ころにチャレンジし、立派な絵を描き上げたものなど子どもらしい柔軟な発想に驚きを隠せませんでした。

2日目になると昨日の要領ですぐに下絵描きをはじめ、続いて着色をはじめました。石を拾うときにテーマを決めていた様子で1日目を大幅に超える作品ができ上がりました。

このコースで作った作品を発表する機会(北条ふるさと館・世界小石の芸術展)があるという事で子どもたちも作品づくりに夢中でした。

「ちびっ子アーティスト」による石のアート



ギャラリー北公民館

この新しい事業に参加した子どもたちの声を聞いてみました。

○小学5年生 男子 1君
石にはいろいろな形があつて、いろいろな動物や物に見えるからいろいろなものが描けるので、とても楽しかったです。

○小学3年生 男子 N君
ほくは、石に描くのがむずかしかったけど、わかってよかったです。

○小学6年生 女子 Hさん
普通の石がいろいろな物に見えておもしろかったです。家でもやってみたいと思います。

○小学1年生 女子 Yさん
ほめられて、うれしかったです。

公民館の
10月行事予定

東公民館

- 15日(金) 9時〜
第3回 料理教室
- 29日(金) 9時〜
第4回 高齢者大学
(北伊予小学校一日入学)

西公民館

- 2日(土) 10時〜
廃品を利用したツールペイント講座
- 3日(日) 9時30分〜
松前つ子道中事前学習会
- 6日(水) 8時30分〜
第5回 高齢者教室
(グランドゴルフ大会)
- 9日(土) 9時30分〜
三世交代流囲碁クラブ
- 16日(土) 8時30分〜
松前城下町巡り松前つ子道中

北公民館

- 7日(木) 13時30分〜
第4回 寿大学
(これからの松前町の展望)